

## 指定管理者最終総合評価

篠崎公益複合施設、篠崎図書館、篠崎子ども図書館			
評価項目		評価理由	
1	施設運営に関する事務	コロナ禍のなか、施設運営は大変厳しいものがあつた。その中においても、SDGs など区の施策に沿った企画展示を行ない効果的な情報発信を行なつた。また、強力な台風の接近時には急きよ避難所運営を行うなど、区民の安全・安心に貢献した。	
2	利用者サービスに関する事務	東京 2020 大会に向け、カヌースラロームやパラスポーツの紹介など、魅力ある展示や関連イベントを開催した。また、伝統工芸のワークショップや実演販売など、新たな取り組みにより、利用者サービスの向上に寄与した。	
3	施設の維持管理に関する事務	日常点検及び予防修繕により、適切に施設維持管理を行っている。利用者アンケートからも高い評価を得ている。	
4	経理管理等に関する事務	指定管理料、委託料ともに適正に執行されている。コロナによる休館や時間短縮時においても、適宜、委託内容を調整するなど経費節減に努めた。	
5	図書館サービス業務	図書館サービスの基本であるレファレンスや蔵書構築など、職員の専門性を維持し続けている。篠崎は大人の図書館として落ち着いた雰囲気をつくり、篠崎子どもは様々なお話し会を開催するなど、魅力ある施設運営を行っている。さらに、芥川賞・直木賞の紹介やオリパラ、SDGs のPR 展示、角野栄子さんとの交流イベントなど、魅力ある展示を行ない、篠崎文化プラザ並びに子ども未来館の構成員として機能している。	
6	当初提案の計画に対する目標の達成	コロナによる影響を除けば、概ね達成している。	
評価点		配 点	得 点
		165	134
得点率		81.2%	
総合評価	【講評】		
<b>B</b>	本区が誇る文化や伝統などの魅力を発信する文化施設として、また区の施策を区民にわかりやすく伝える企画展示を実施している。企画展示、カフェ、図書館、総合人生大学、子ども未来館が相互に連携した事業を実施するなど、複合施設として効果的な事業運営が行われている。		

●総合評価の基準（得点率）

A：90%以上、B：70%以上 90%未満、C：50%以上 70%未満、D：40%以上 50%未満、E：40%未満